

家庭教育シリーズ

先日、ある家
を訪問したら、

親子5人がそれ
ぞれ分担をもつ
て草花を栽培し、
みんなで楽しん
でいる姿に接し、

感激しました。

季節の移りに
合わせての種ま
き、毎日の天候
を気にしての水
やり、雑草取り、
やがて花芽がふくらみ、美し
い花を咲かせる。この丹精が
咲く花の美しさや喜びなどの
大きな感動を呼び起します。

咲きほこる花に美しさを、
しおれる葉のあわれさ、芽生
えの喜びと生命の尊さなど。
自然の営みに直接触れる中で
感動が素直に表現され、豊かな
感情が開発されます。また、
家族が協力し合い、草花を栽培
することは、家族のみな
で心を揺り動かす「共感」的
体験を積み、感情表現をより
豊かにすることができるし、子
どもたちに家族の一人として
の自覚と連帯感を高めさせ、
心のふれあう楽しい家庭づ
くりのうえからも大きな意味が

あると思います。

確かに、最近、七無主義（無
関心・無気力・無感動・無責
任・無作法・無反応・無行動）
な生活態度の子どもたちが増え
てきていると指摘されています
が、喜び、悲しみ、恐れ、
怒りなどの感情・情緒等は日

常生活の中で
直接的体験を
積み重ね、育
てられ、磨か
れていくもの
といわれてい
ます。

美しい花を
見て心から美
しいと感じる
「感動にみる
心」や、心
のふれあう明
るく楽しい家
庭が、豊かな
情操を育てる
素地をつくり
ます。

家族で楽しむ草花づくり

家庭教育指導員 大木國臣

家庭教育指導員

家庭教育指導員 大木國臣

家庭教育指導員 大木國臣